

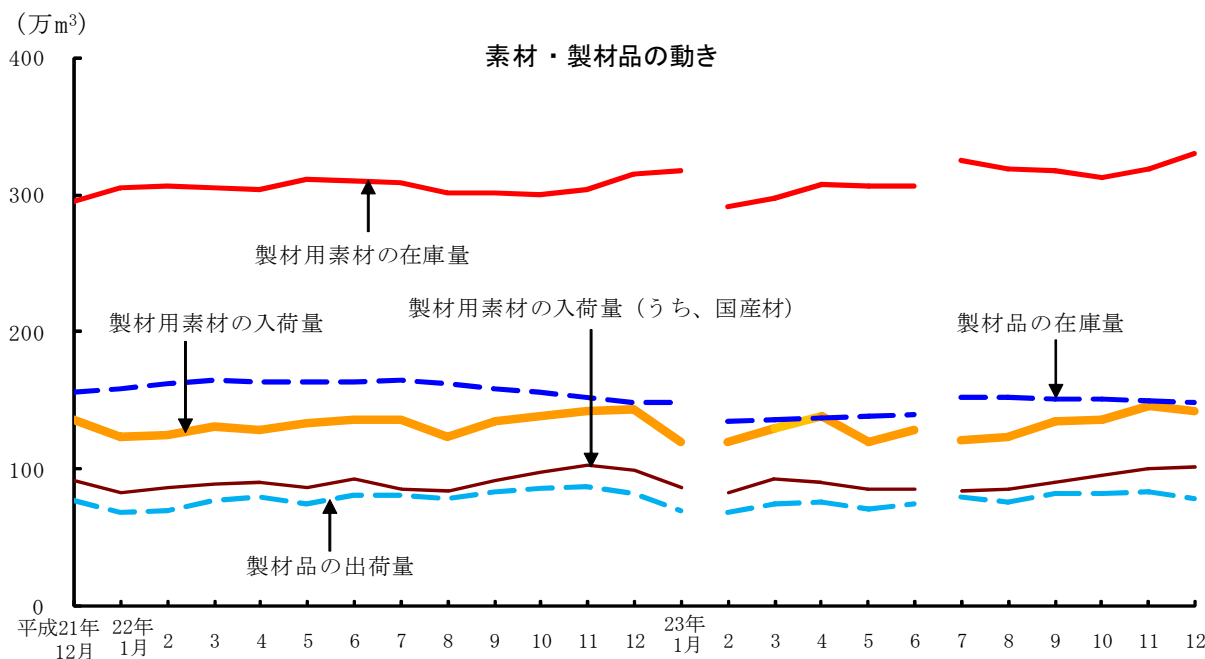
平成24年 1月25日公表

製材統計(平成23年12月分)

製材用素材の入荷量は、前年同月に比べて0.9%減少
製材品の出荷量は、前年同月に比べて4.3%減少

【調査結果の概要】

- 1 製材用素材の入荷量は142万4千 m^3 となり、前年同月に比べて0.9%減少した。
うち、国産材は101万8千 m^3 となり、前年同月に比べて2.1%増加した。
- 2 製材用素材の在庫量は329万6千 m^3 となり、前年同月に比べて4.7%増加した。
- 3 製材品の出荷量は78万5千 m^3 となり、前年同月に比べて4.3%減少した。
- 4 製材品の在庫量は148万2千 m^3 となり、前年同月に比べて0.5%減少した。
- 5 製材用素材の消費見込量(翌月)は118万7千 m^3 となり、前年同月に比べて101.5%となっている。
- 6 製材用素材の消費見込量(翌々月)は121万6千 m^3 となり、前年同月に比べて105.1%となっている。



注： 入荷量・出荷量・在庫量の平成23年2月～6月分の値は、東日本大震災の影響により取りまとめが行えなかった岩手県、宮城県及び福島県分を含まない量である。

本統計調査結果で使用している統計表は、政府統計の総合窓口 (e-Stat) の「統計データ新着情報」でご覧になれます。

【 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> 】

【統計表】

1 製材用素材の入荷量、消費量及び在庫量 2 製材品の生産量、出荷量及び在庫量

月別	単位：千m ³			単位：千m ³		
	入 荷 量	消 費 量	在 庫 量	生 産 量	出 荷 量	在 庫 量
平成22年12月	1,437	1,318	3,148	792	820	1,490
平成23年 1月	1,199	1,170	3,177	698	703	1,485
2月	1,194	1,157	2,910	693	685	1,354
3月	1,297	1,234	2,973	748	746	1,356
4月	1,388	1,283	3,078	773	756	1,373
5月	1,201	1,222	3,057	726	717	1,382
6月	1,288	1,283	3,062	763	747	1,398
7月	1,206	1,343	3,245	788	795	1,523
8月	1,234	1,291	3,188	759	760	1,522
9月	1,351	1,370	3,169	808	821	1,509
10月	1,359	1,405	3,123	829	830	1,508
11月	1,464	1,401	3,186	827	839	1,496
12月	1,424	1,314	3,296	771	785	1,482
対前月比 (%)	97.3	93.8	103.5	93.2	93.6	99.1
対前年同月比 (%)	99.1	99.7	104.7	97.3	95.7	99.5

注：1 「1 製材用素材の入荷量、消費量及び在庫量」の表における、前月の在庫量と今月の在庫量の関係は次のとおりである。
 今月の在庫量＝前月の在庫量＋今月の入荷量－今月の消費量
 2 「2 製材品の生産量、出荷量及び在庫量」の表における、前月の在庫量と今月の在庫量の関係は次のとおりである。
 今月の在庫量＝前月の在庫量＋今月の生産量－今月の出荷量
 3 平成23年2月～6月分の全国値は、岩手県、宮城県及び福島県分の取りまとめが行えなかったため、これらを含まない数値である。

3 国産材、外材別製材用素材入荷量

月別	計	国 産 材			外 材						
		小 計	針葉樹	広葉樹	小 計	南 洋 材		米 材	北 洋 材	ニュージー ランド材	その他
						ラワン材					
平成22年12月	1,437	997	985	12	440	5	3	315	30	80	10
平成23年 1月	1,199	860	851	9	339	2	2	241	23	65	8
2月	1,194	828	813	15	366	7	3	288	29	34	8
3月	1,297	934	915	19	363	8	4	234	25	88	8
4月	1,388	912	894	18	476	7	4	350	32	79	8
5月	1,201	854	843	11	347	7	4	230	30	74	6
6月	1,288	852	843	9	436	9	5	326	35	58	8
7月	1,206	849	838	11	357	6	4	254	18	71	8
8月	1,234	862	852	10	372	6	4	291	13	52	10
9月	1,351	909	897	12	442	10	3	336	17	73	6
10月	1,359	961	952	9	398	7	3	321	20	41	9
11月	1,464	1,003	993	10	461	6	3	354	21	68	12
12月	1,424	1,018	1,009	9	406	10	4	291	22	73	10
対前月比 (%)	97.3	101.5	101.6	90.0	88.1	166.7	133.3	82.2	104.8	107.4	83.3
対前年同月比 (%)	99.1	102.1	102.4	75.0	92.3	200.0	133.3	92.4	73.3	91.3	100.0

4 製材用素材及び製材品の都道府県別結果

単位：千m³

都道府県	製材用素材			製材品		
	入荷量	消費量	在庫量	生産量	出荷量	在庫量
全 国	1,424	1,314	3,296	771	785	1,482
北 海 道	147	141	559	69	67	82
青 森	19	17	145	9	9	5
岩 手	48	41	124	22	24	46
宮 城	16	16	26	9	9	31
秋 田	42	36	104	19	20	37
山 形	19	20	31	11	11	12
福 島	49	40	149	23	23	48
茨 城	88	91	112	53	56	106
栃 木	37	34	100	21	22	11
群 馬	13	12	40	8	8	12
埼 玉	5	5	9	4	4	12
千 葉	8	5	16	3	3	15
東 京	2	2	4	1	1	2
神 奈 川	1	1	3	0	0	1
新 潟	23	19	33	12	12	14
富 山	20	20	163	14	14	21
石 川	8	7	34	4	4	4
福 井	6	5	30	3	3	9
山 梨	3	2	19	2	1	5
長 野	11	11	140	7	7	19
岐 阜	23	20	72	13	13	28
静 岡	28	28	68	17	18	23
愛 知	14	13	47	9	9	22
三 重	38	33	128	22	22	45
滋 賀	3	4	39	2	2	8
京 都	18	16	16	10	10	21
大 阪	2	2	3	1	1	3
兵 庫	54	34	54	19	20	26
奈 良	19	17	189	11	10	79
和 歌 山	21	22	45	15	15	37
鳥 取	5	5	8	3	3	9
島 根	9	9	25	5	5	8
岡 山	34	30	33	19	21	51
広 島	125	129	68	76	78	206
山 口	22	22	14	13	12	27
徳 島	25	22	19	14	14	20
香 川	5	4	7	3	3	3
愛 媛	62	58	82	37	36	39
高 知	34	31	38	18	18	24
福 岡	33	29	107	15	15	23
佐 賀	11	10	10	6	6	2
長 崎	2	2	3	1	1	1
熊 本	69	65	93	37	39	43
大 分	69	63	136	40	41	77
宮 崎	107	97	94	56	59	125
鹿 児 島	27	23	53	15	16	40
沖 縄	0	1	4	0	0	0

(参考) 年計値 ー平成22年木材統計調査基礎調査結果ー

木材統計調査では、素材の生産及び木材製品の生産実態を把握するため、製材月別調査（月次調査）とは別に木材統計調査基礎調査（年次調査）を実施している。年次調査は製材用動力の出力が75.0kW以上の全工場及び7.5kW以上75.0kW未満の工場のうち1/3の抽出率により系統抽出した工場の3,547工場について調査を実施しており、参考までにこの「年計値」を併載する。

なお、2～3ページの【統計表】の月次調査結果については、製材用動力の出力が7.5kW以上の工場より抽出した1,203工場について調査を実施しており、標本設計の違いにより、製材月別調査の年間合計値と基礎調査結果は一致しない。

1 製材用素材の入荷量及び消費量

単位：千m³

年次	入 荷 量	消 費 量
平成21年	15,279	15,465
平成22年	15,762	15,695
対前年比 (%)	103.2	101.5

2 製材品の出荷量

単位：千m³

年次	出 荷 量
平成21年	9,291
平成22年	9,415
対前年比 (%)	101.3

3 国産材、外材別製材用素材入荷量

単位：千m³

年次	計	国 産 材			外 材						
		小 計	針葉樹	広葉樹	小 計	南 洋 材		米 材	北洋材	ニュージ ーランド材	その他
						ラワン材					
平成21年	15,279	10,243	10,077	166	5,036	92	8	3,532	671	569	172
平成22年	15,762	10,582	10,454	128	5,180	101	7	3,581	545	814	139
対前年比 (%)	103.2	103.3	103.7	77.1	102.9	109.8	87.5	101.4	81.2	143.1	80.8

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、木材統計調査の製材月別調査として実施したものであり、製材工場における素材の入荷量、消費量、消費見込量（翌月及び翌々月）及び在庫量並びに製材品の生産量、出荷量及び在庫量を月別に把握し、我が国の木材需給の動向及び木材産業の実態を明らかにするとともに、木材需給の安定対策等の資料を提供することを目的としている。

2 調査の対象

(1) 全国の製材工場のうち製材用動力の出力が7.5kW以上の製材工場を対象としており、都道府県別に素材消費量を指標として、標準誤差率（目標精度）が10%になるよう調査対象工場数を設定した。

(2) 平成23年12月の調査対象工場数は、1,212（有効回答数1,203、有効回答率99.3%）である。

注：有効回答数は、東日本大震災の影響により取りまとめが行えなかった調査対象工場を除いた数である。

3 調査事項

素材の入荷量、消費量及び在庫量、製材品の生産量、出荷量及び在庫量

4 調査対象期間

平成23年12月の1か月間である。

5 調査方法

本調査は、調査対象工場にオンライン又は郵送により調査票を配布、回収する方法で実施した。

6 集計方法

調査対象工場から得られた結果と、前年の実績を基に都道府県結果を推定した。標本調査であることから工場の新設・休廃業が毎月の集推計値に即座に反映されない場合がある。

全国結果は、都道府県結果の積算により作成した。

また、年度途中で調査対象工場の新設・休廃業があった場合、前月在庫量と今月在庫量の関係が一致しないことがある。

7 実績精度

本調査の実績精度は、追って刊行する『平成23年 木材需給報告書』に掲載する。

8 用語の解説

(1) 素材とは、製材に供される丸太及びそま角をいう。ただし、輸入木材にあつては、半製品（大中角、盤及びその他の半製品）を含める。

(2) 製材品とは、素材を製材機にかけて生産した板類、ひき割類及びひき角類等をいう。

(3) 南洋材とは、ベトナム、マレーシア、フィリピン、インドネシア、パプアニューギニアなどの南方地域から輸入される材で、きり、リグナムバイタ及びチークの3樹種を除いたすべての樹種をいう。

(4) ラワン材とは、南洋材のうちフタバガキ科に属する樹木をいい、一般にラワン類と称される。

(5) 米材とは、アメリカ合衆国及びカナダから輸入される材で樹種は問わない。

(6) 北洋材とは、ロシア連邦から輸入される材で樹種は問わない。

(7) ニューゼaland材とは、ニューゼalandから輸入される材で樹種は問わない。

(8) 外材のその他とは、南洋材、米材、北洋材、ニューゼaland材以外の輸入材をいう。

9 統計表の見方

統計表中に使用した符号は次のとおりである。

「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m³→0千m³）

10 東日本大震災の影響

製材統計については、東日本大震災の影響により岩手県、宮城県及び福島県分の取りまとめが行えなかったため、平成23年2月～6月分はこれらを含まない数値である。

11 その他

この資料の数値については、追って刊行する『平成23年 木材需給報告書』に掲載する。

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「森林・林業」に分類しています。

【関連リンク】

農林水産施策関係ページ：農林水産省>組織・政策>大臣官房の部局別トップへ
<http://www.maff.go.jp/j/kanbo/>

林業政策関係ページ：農林水産省>組織・政策>林野庁
<http://www.rinya.maff.go.jp/>

問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 畜産・木材統計班
電話：03-3502-5665

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 広報普及班
電話：03-6744-2037

次回（平成24年1月分）の公表は、平成24年2月24日午後3時の予定です。